

「スマホ、タブレット、ゲーム機等に関するアンケート」2023 の考察について

回答が得られた人数・回収率(小数点以下四捨五入)

〈児童生徒アンケートより〉

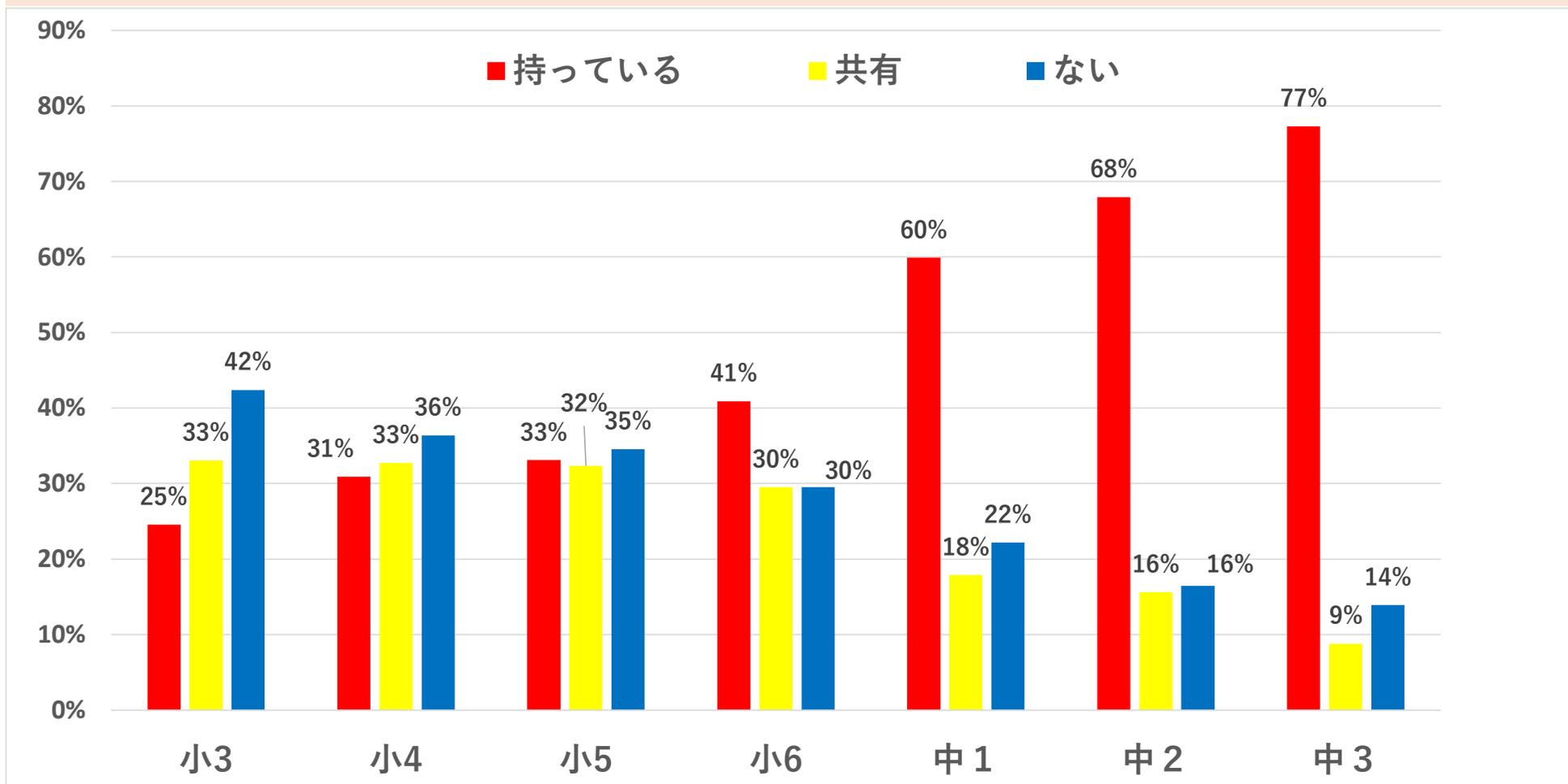
小学校 3年 493人 4年 550人 5年 541人 6年 528人 計 2,112人

2,112(回答数)/2,266(全児童数) 回収率 93%

中学校 1年 419人 2年 377人 3年 352人 計 1,148人

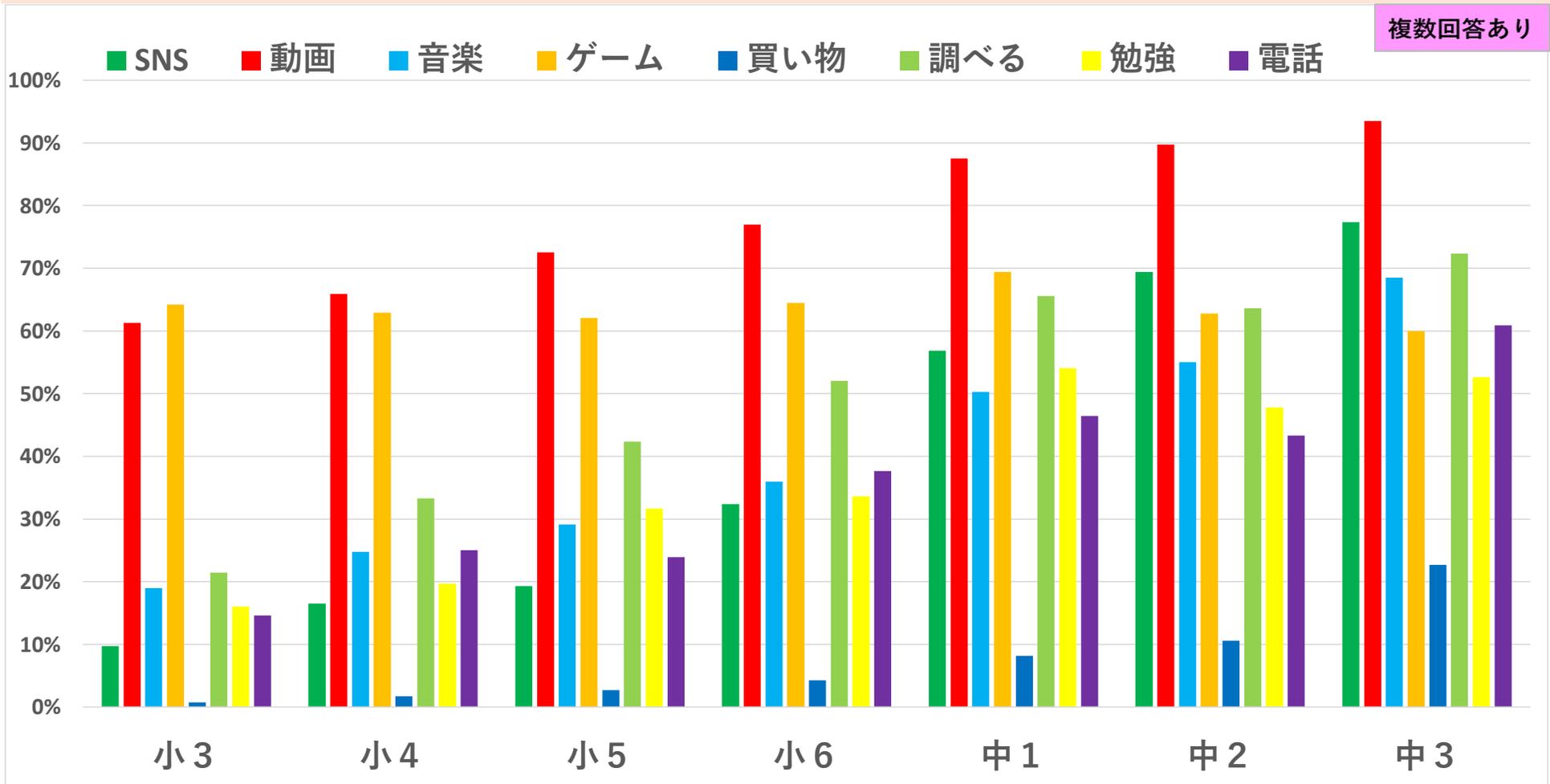
1,148(回答数)/1,533(全児童数) 回収率 75%

①あなたは、自分がかえるスマホをもっていますか？



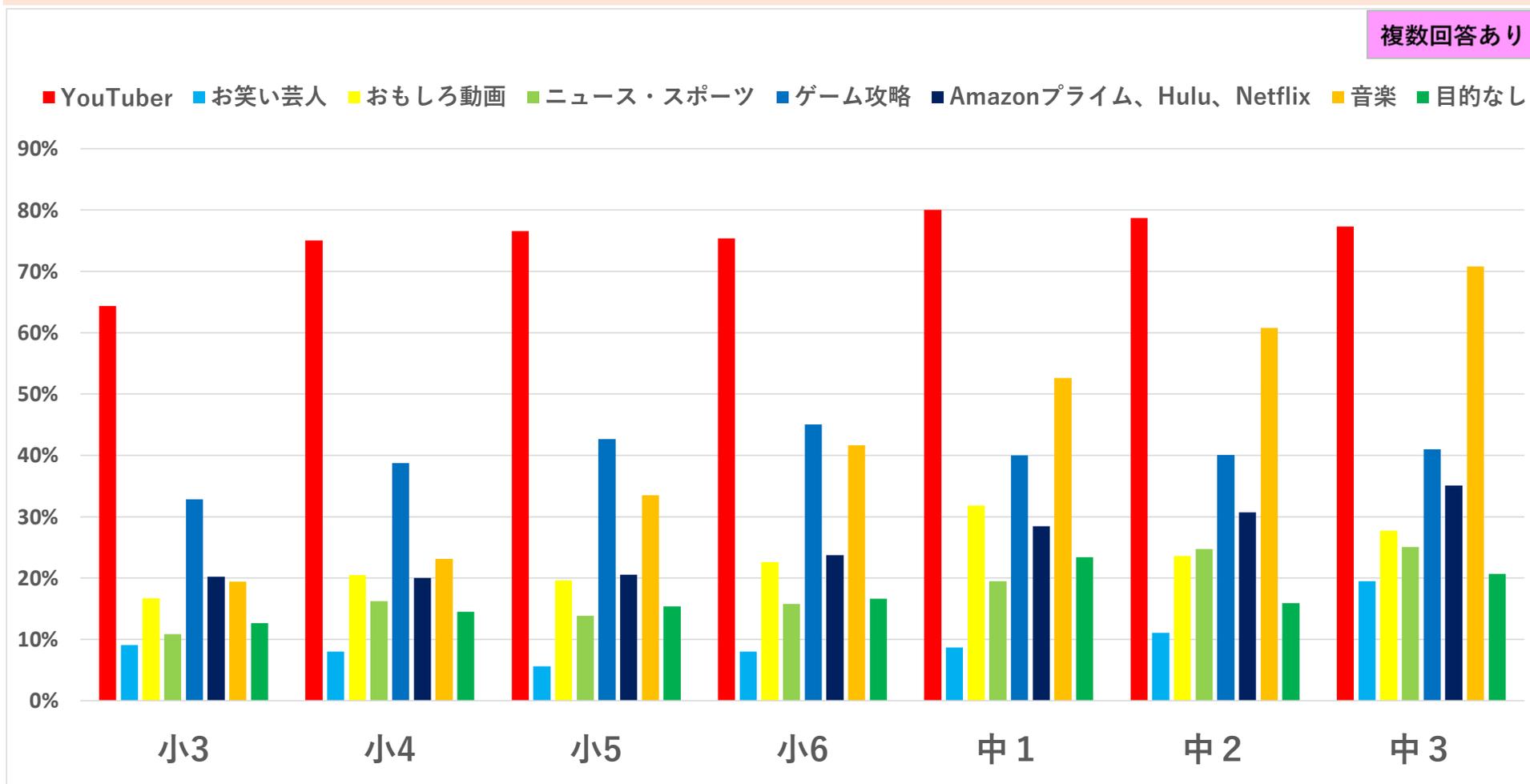
小6で自分のスマホを持っている子が40%（前年比+5%）、中1で60%（前年比+8%）いる。全ての学年で前年より所持率が上がっている。

②スマホやパソコン、タブレットでよく使うのは何ですか？※使っている人だけ答えて。



小中学生とも一番多いのは動画視聴。小学生の2位はゲームだが、中学生になるとSNSや調べもの（学習以外）が増えてくる。

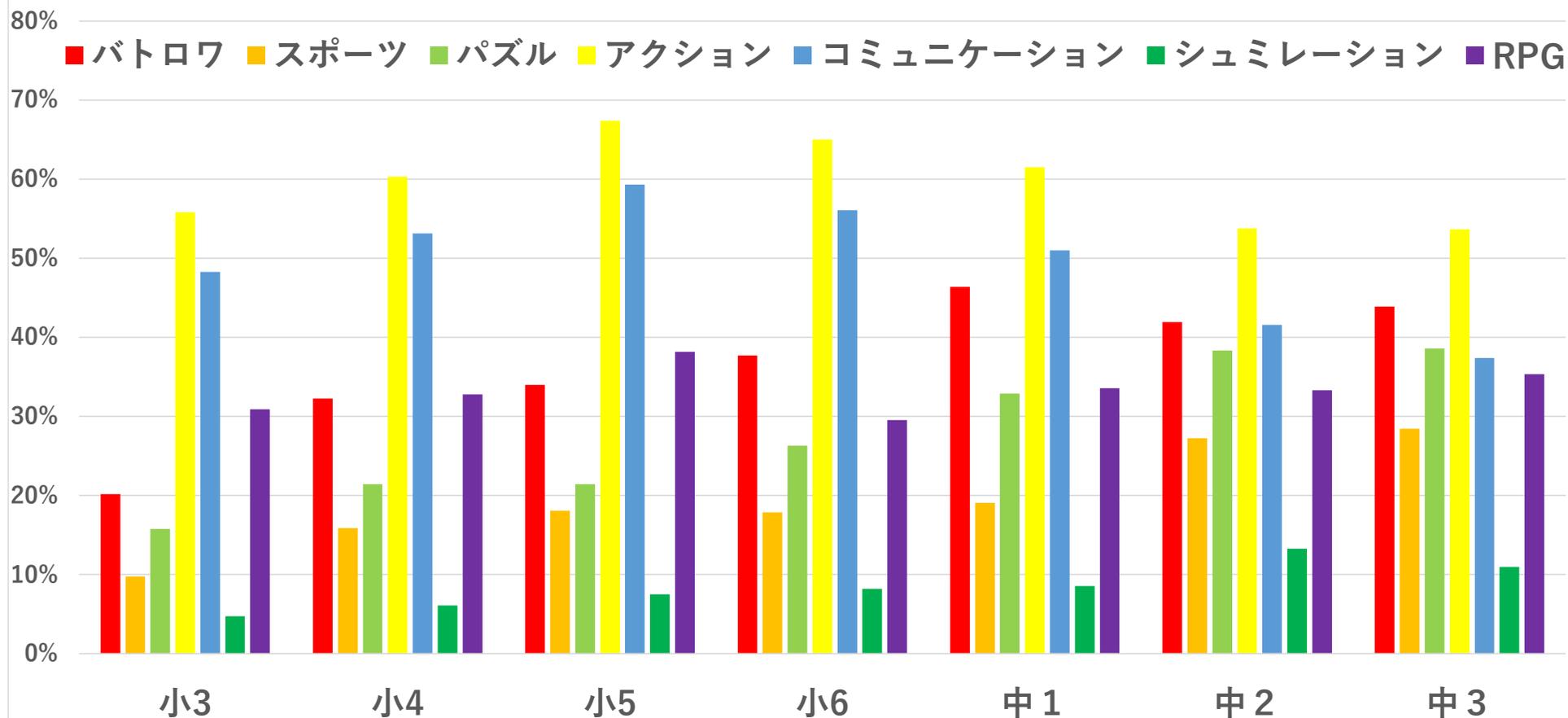
③動画について、よく見ていて当てはまるものは？



全学年YouTuberの動画を見るのが最も多い。中学生になると音楽が上昇する（ながらが予想される）

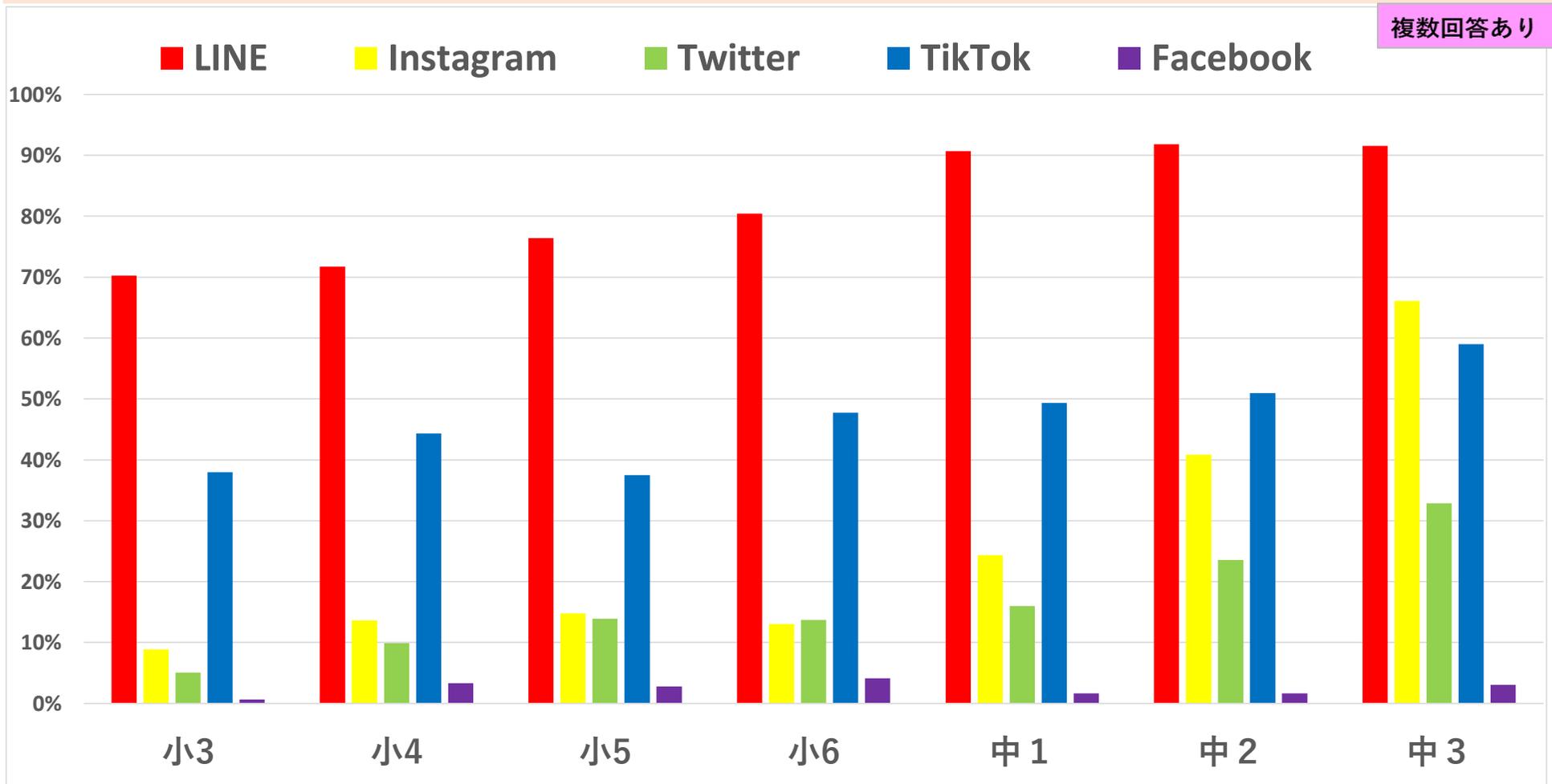
④オンラインゲームについて、よくやっているものは何ですか？

複数回答あり



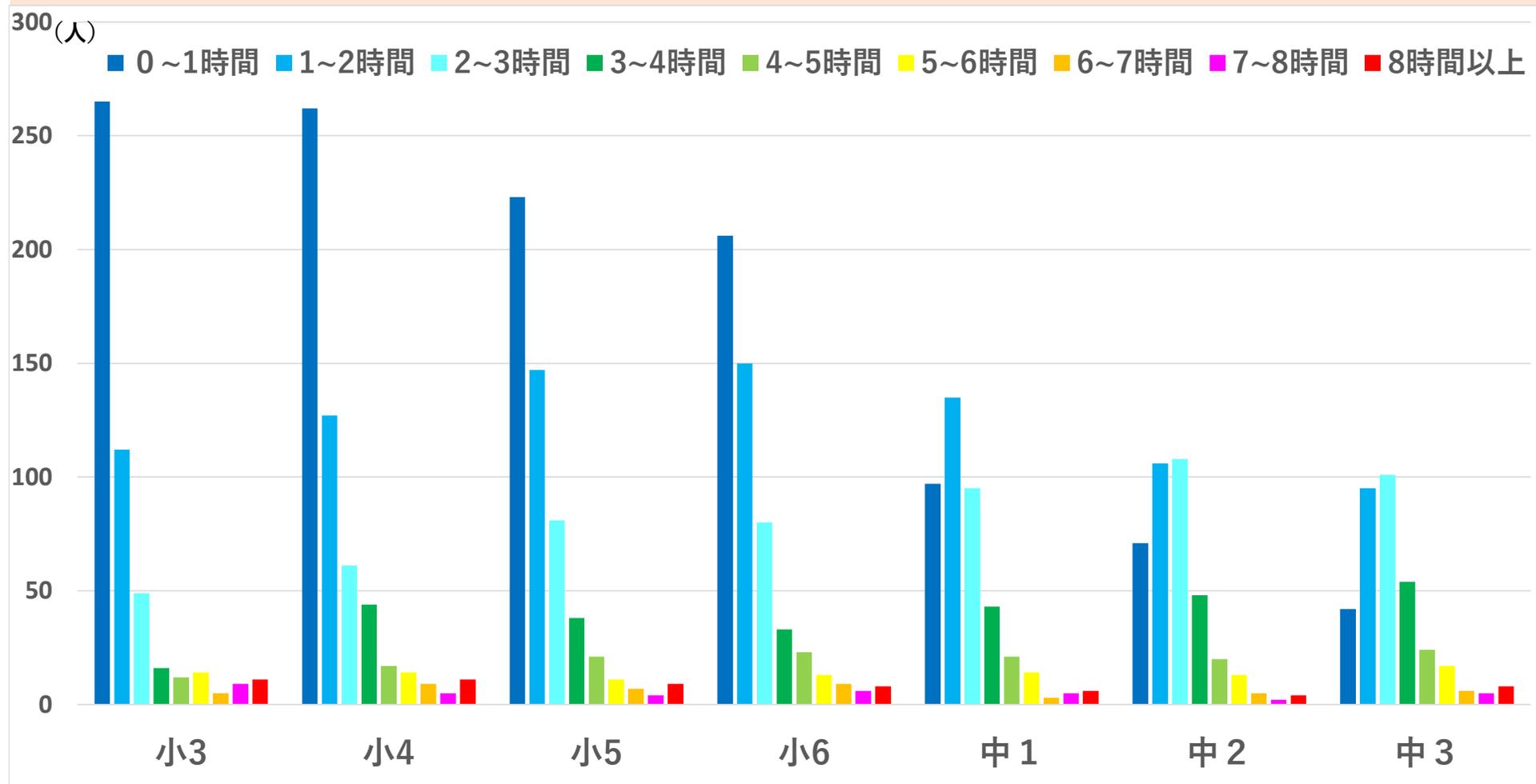
学年が上がるにつれバトルロワイアル、戦争系が増加する。ゲーム内のトラブルが実際（学校）でのトラブルに繋がることも多く、注意が必要

⑤ SNSについて、よくやっていて当てはまるものをえらんでください。
※使っている人だけ答えて。



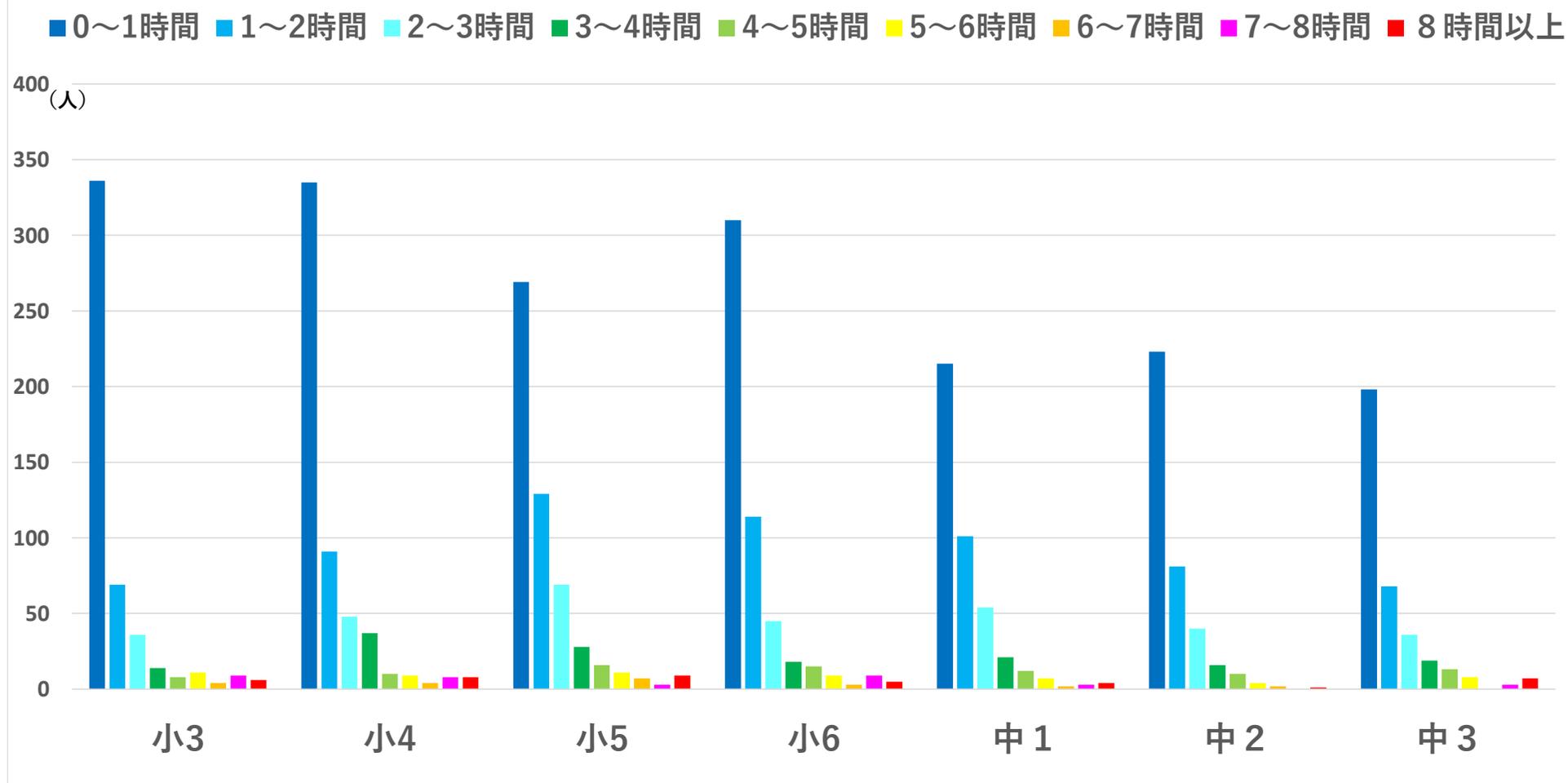
どの学年もLINEの利用が最も多く、中学生になるとインスタグラムが増える。小学生はTikTokをアップ出来ないなので、年齢を偽っている可能性もある。TikTokは30秒の短い動画と安心している子も多いが、肖像権の侵害、個人情報の漏洩のトラブルもあり注意が必要。

⑥-1 平日、学習以外（SNS、ゲーム、動画など）で平均どのくらいの時間、パソコン、スマホ、タブレット、ゲーム機などを使っていますか？



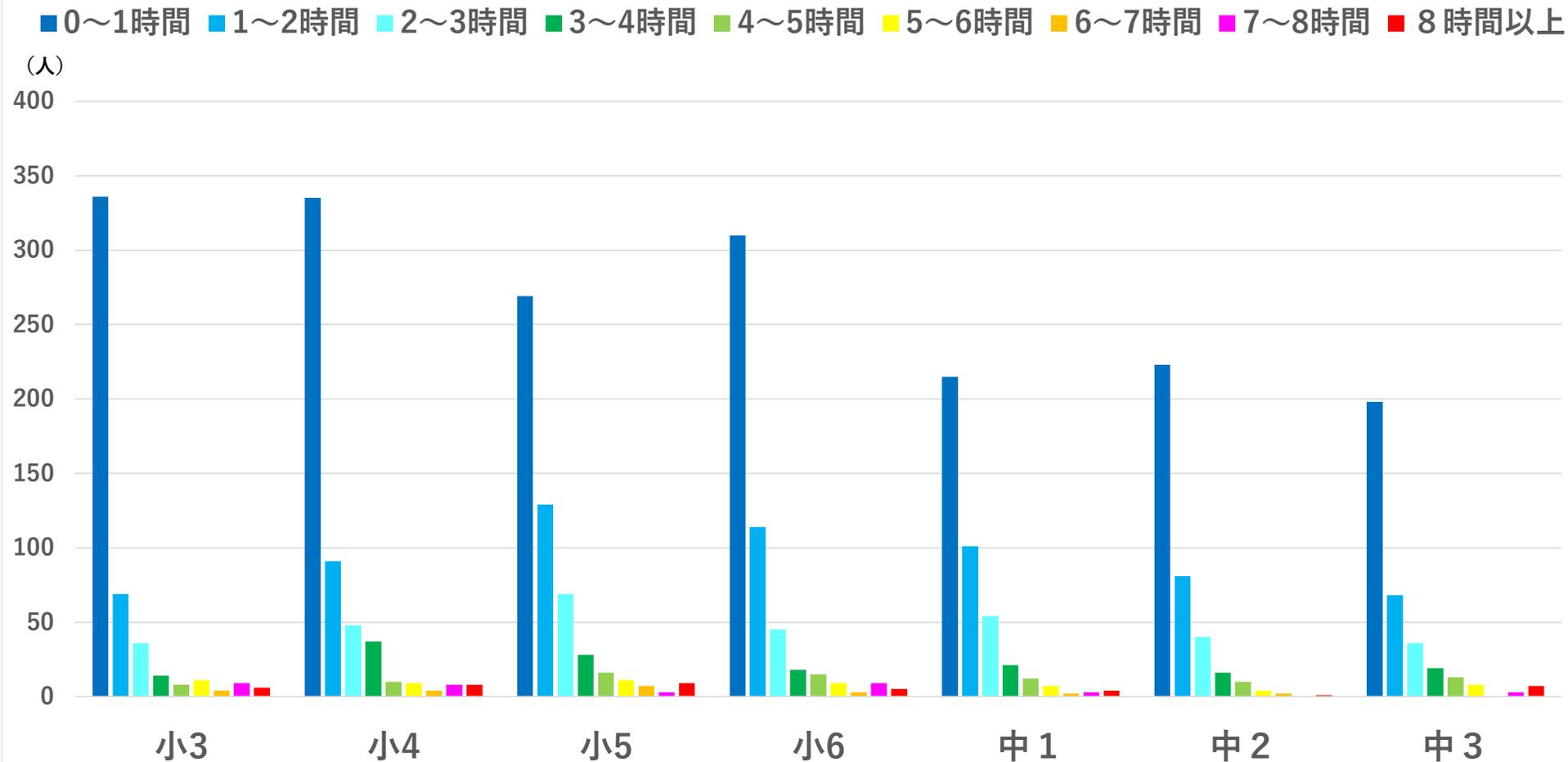
小学生は2時間以内、中学生は3時間以内の使用が多い。どの学年にも平日6時間以上使う子がいて、低学年からの積み重ねは生活の乱れが心配される。

⑥-2 休日、学習以外（SNS、ゲーム、動画など）で平均どのくらいの時間、パソコン、スマホ、タブレット、ゲーム機などを使っていますか？



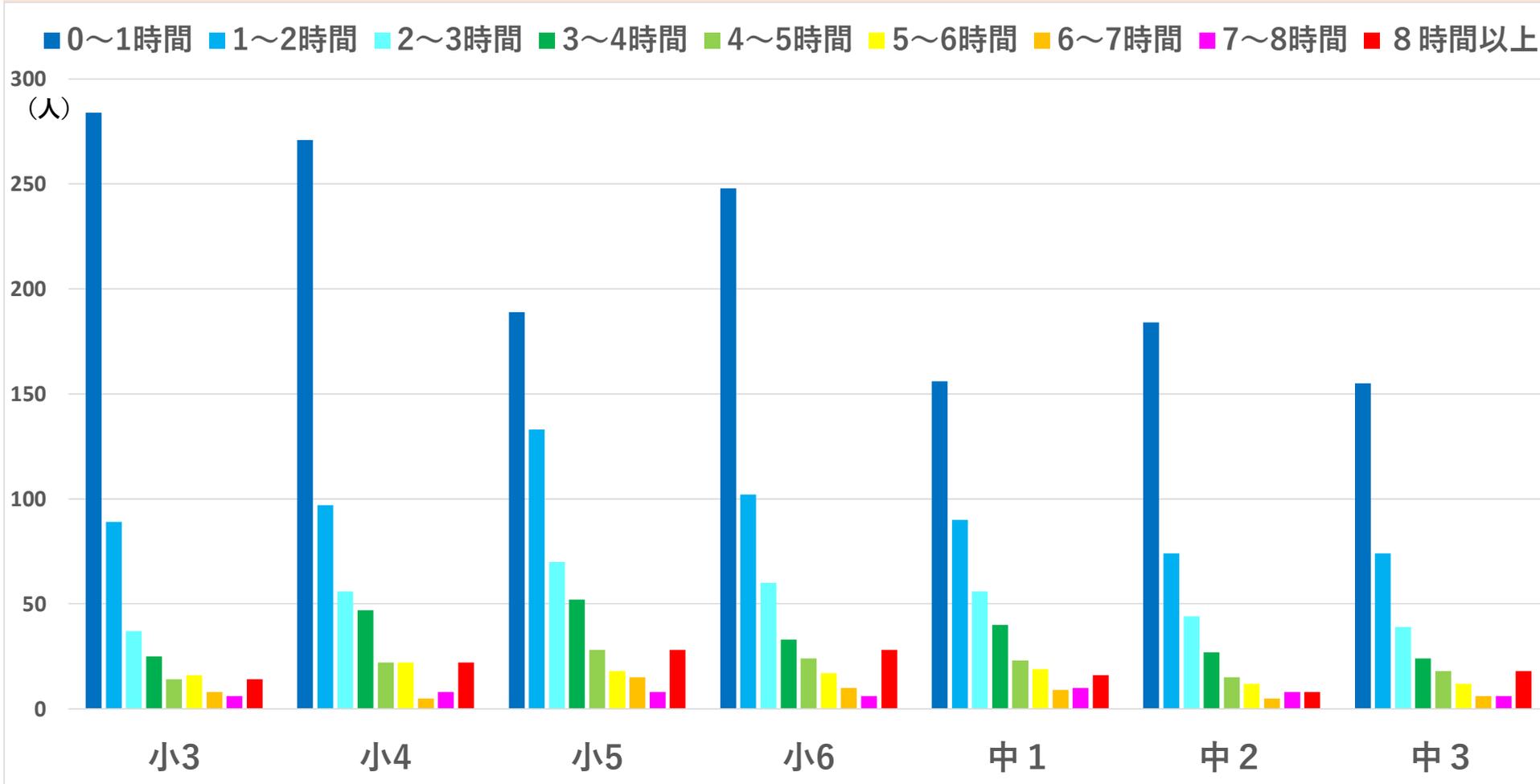
学年が上がるほど使用時間が多くなる傾向があが、平日に比べ長時間利用が減っている。

⑥-3 平日、学習でICT機器(PC、スマホ、タブレット)を平均何時間くらい使っていますか？



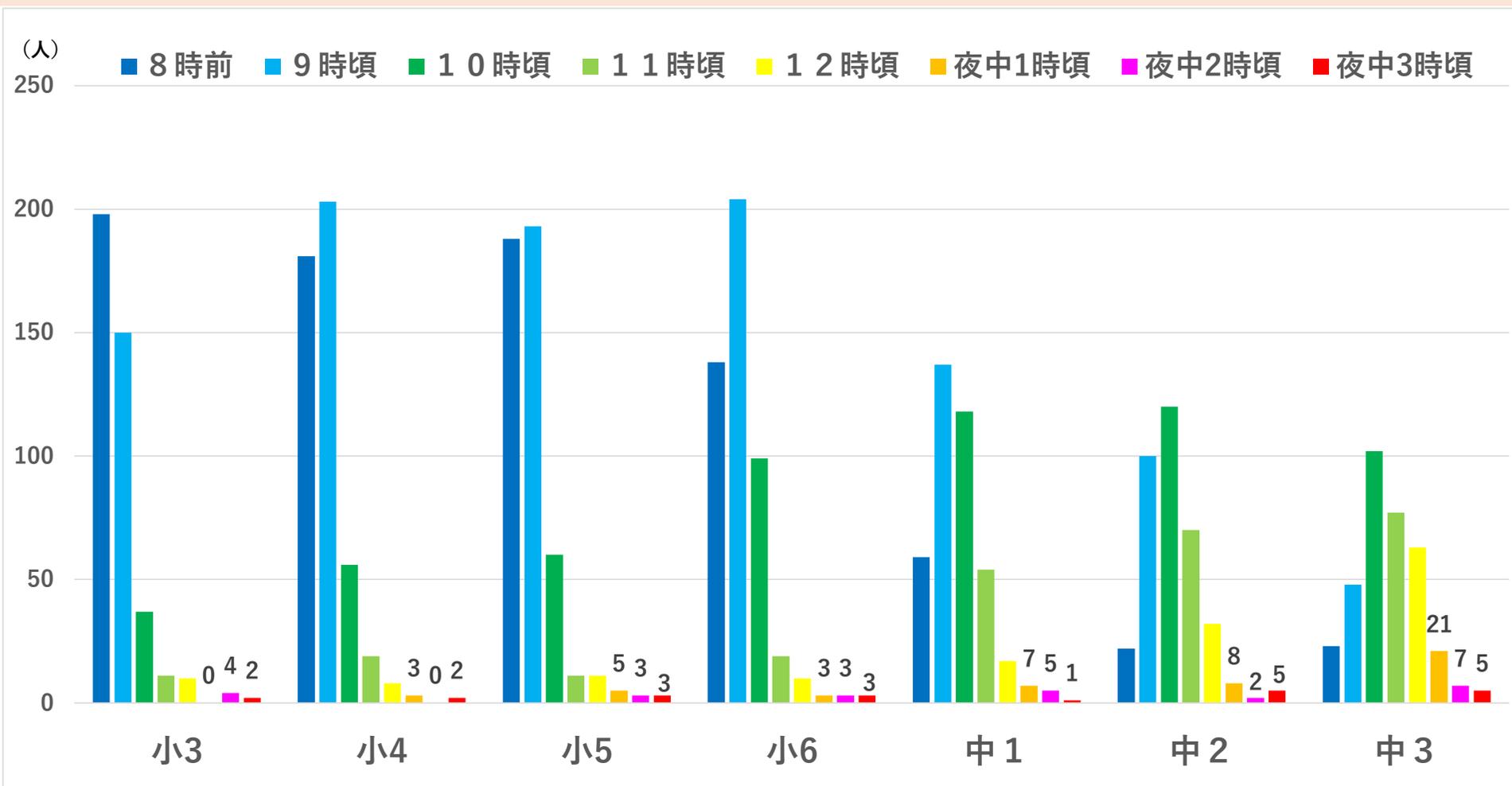
平日の学習での利用はあまり進んでおらず、ほとんど無いといってよい状況である。中学生でも約5割が1時間未満の利用と少ないが、前年に比べ学習に使う時間は増えている。

⑥-4 休日、学習でICT機器（PC、スマホ、タブレット）を平均何時間くらい使っていますか？



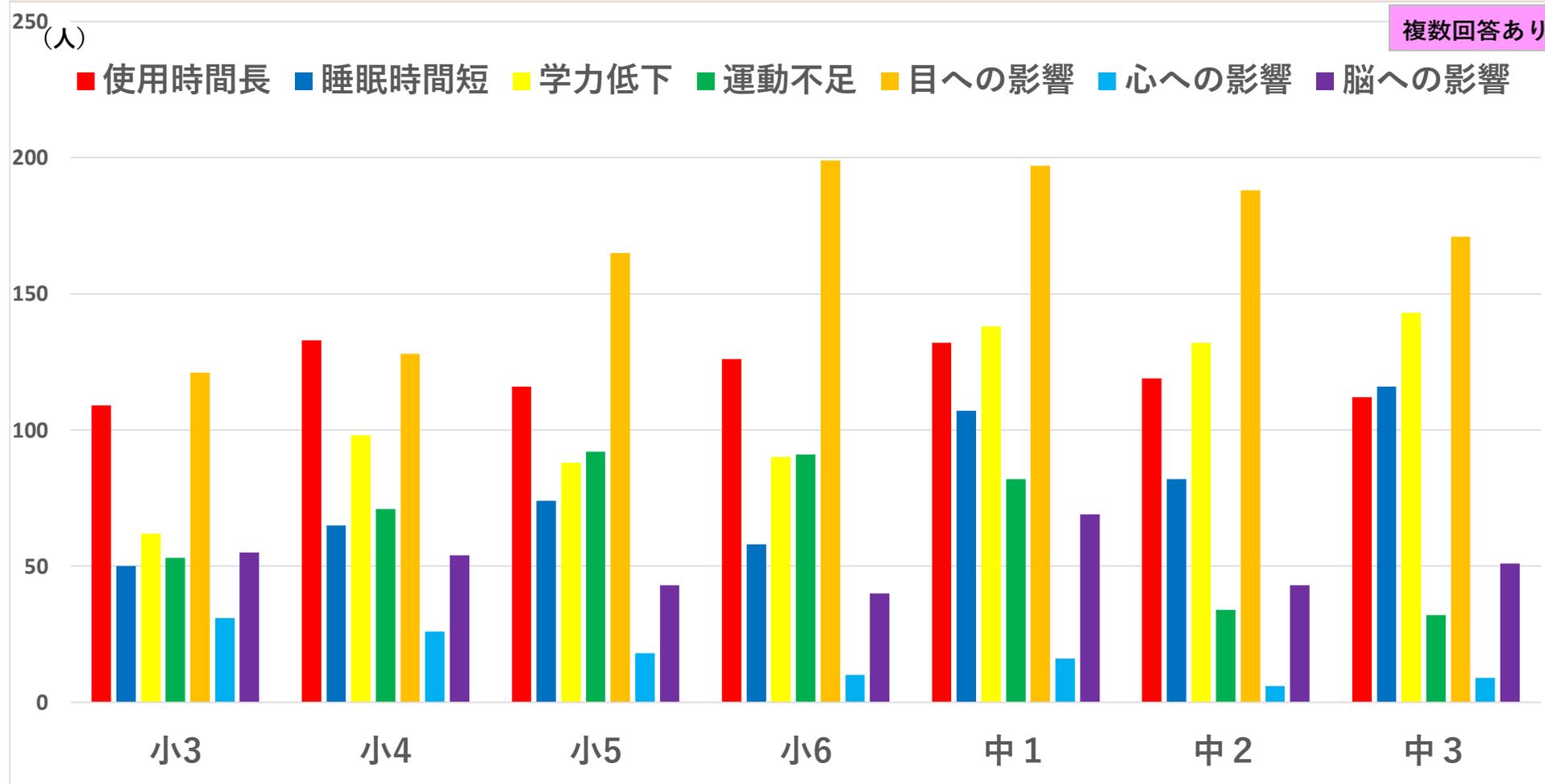
長時間利用する子（4時間以上）は、平日と比べ約2倍ある。休日に長時間学習以外で使う子が減っているため、休日に学習（通信教育などを含む）する傾向がみられる。学習での利用でも健康被害は心配であり、長時間使用は課題である。

⑦平日の夜、ゲームや動画、SNSなどを何時ごろまでやっていることが多いですか？



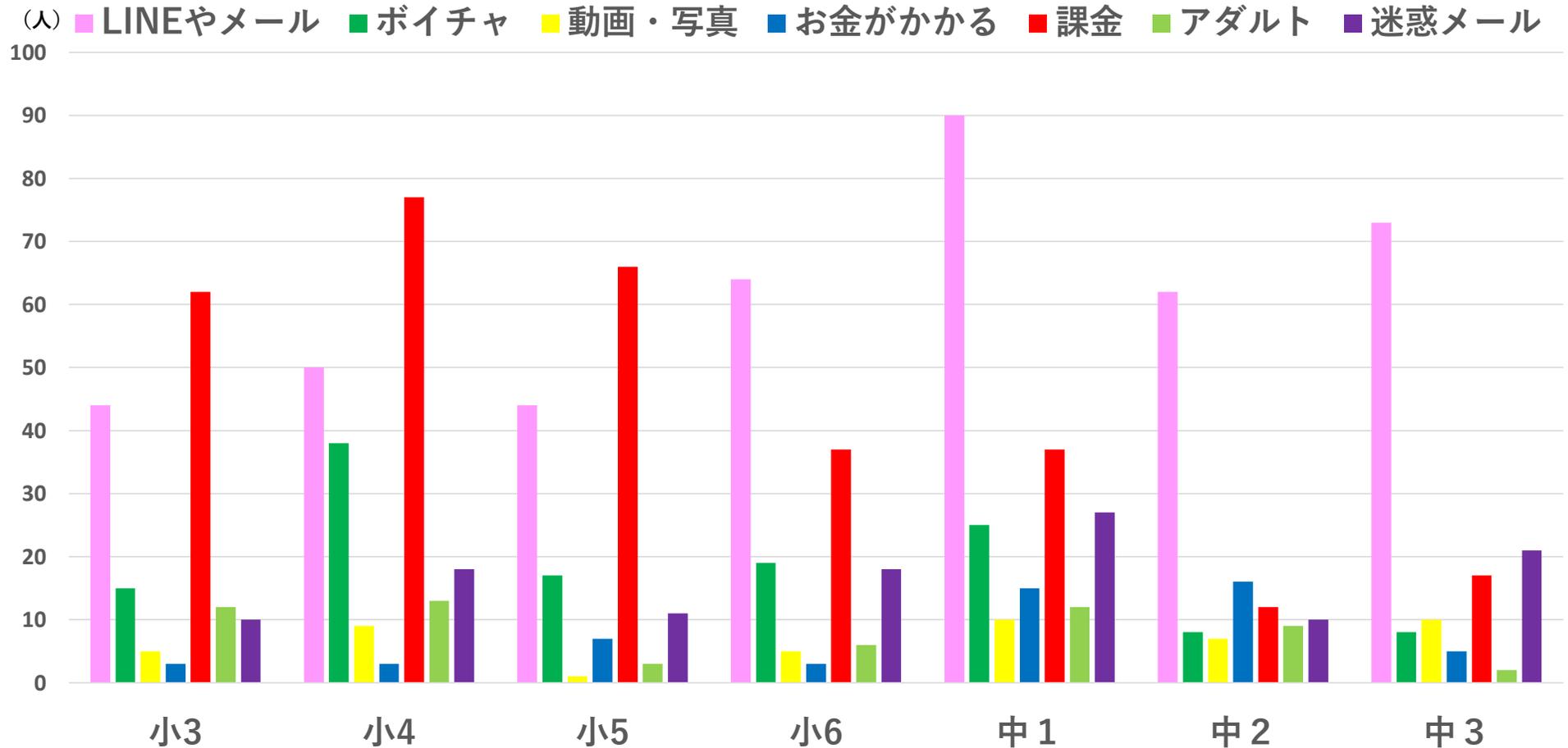
小学生は午後9時までにやめる児童がほとんどで、学年が上がるにつれて遅くなる傾向ある。中学生から11時以降の使用が多くなり、どの学年にも深夜まで使用している児童生徒がいる。保護者の目の届かない所での使用が多いと見られるため注意が必要。

⑧スマホ、タブレット、ゲーム機などを使うようになって健康面や生活面で心配なことは？



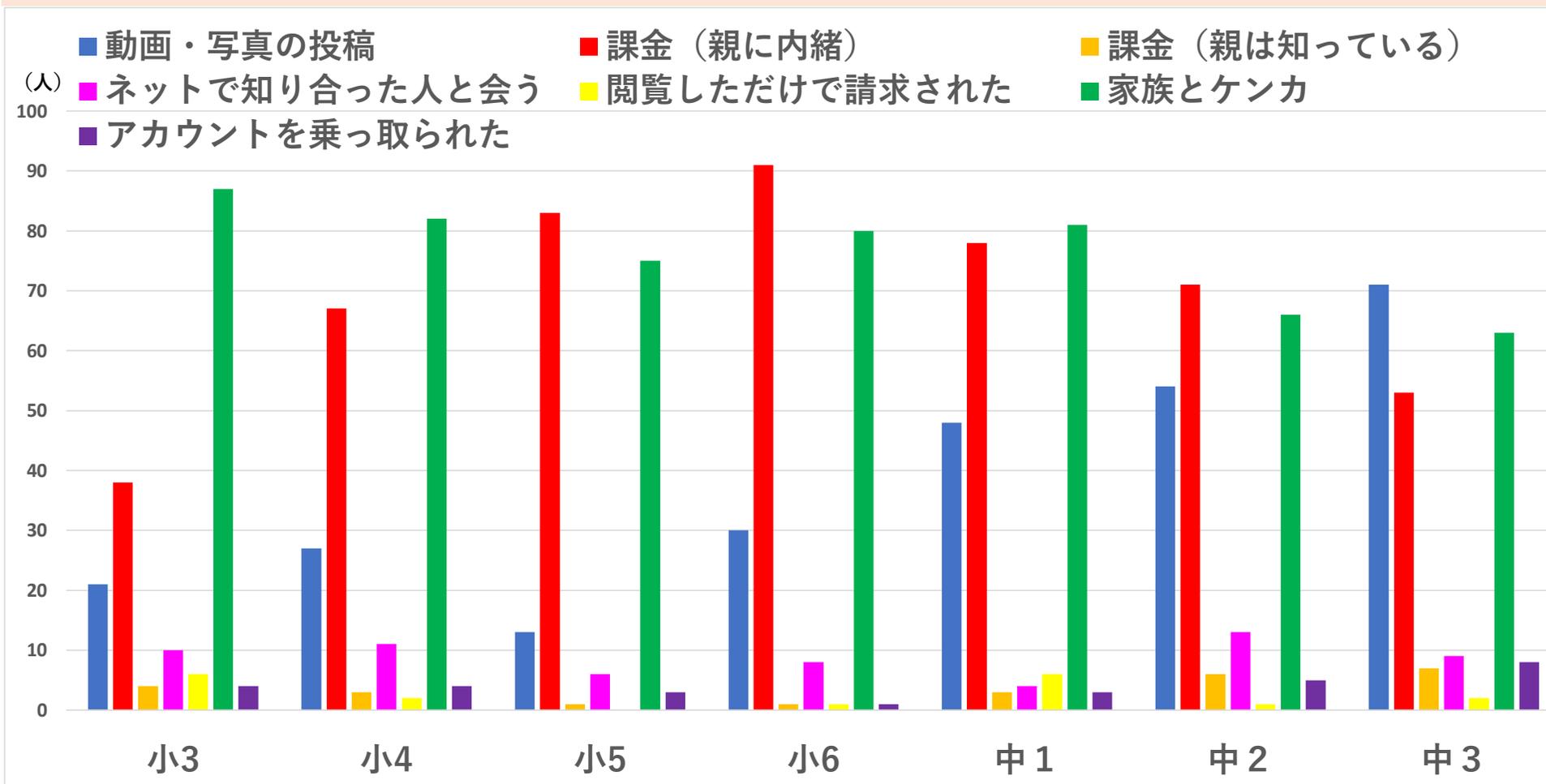
視力を気にする児童生徒が多い。学年が上がるごとに学力への心配が増加傾向にある。

⑨スマホ、タブレット、ゲームきなどを使うようになり問⑧以外で困った（心配な）ことは？



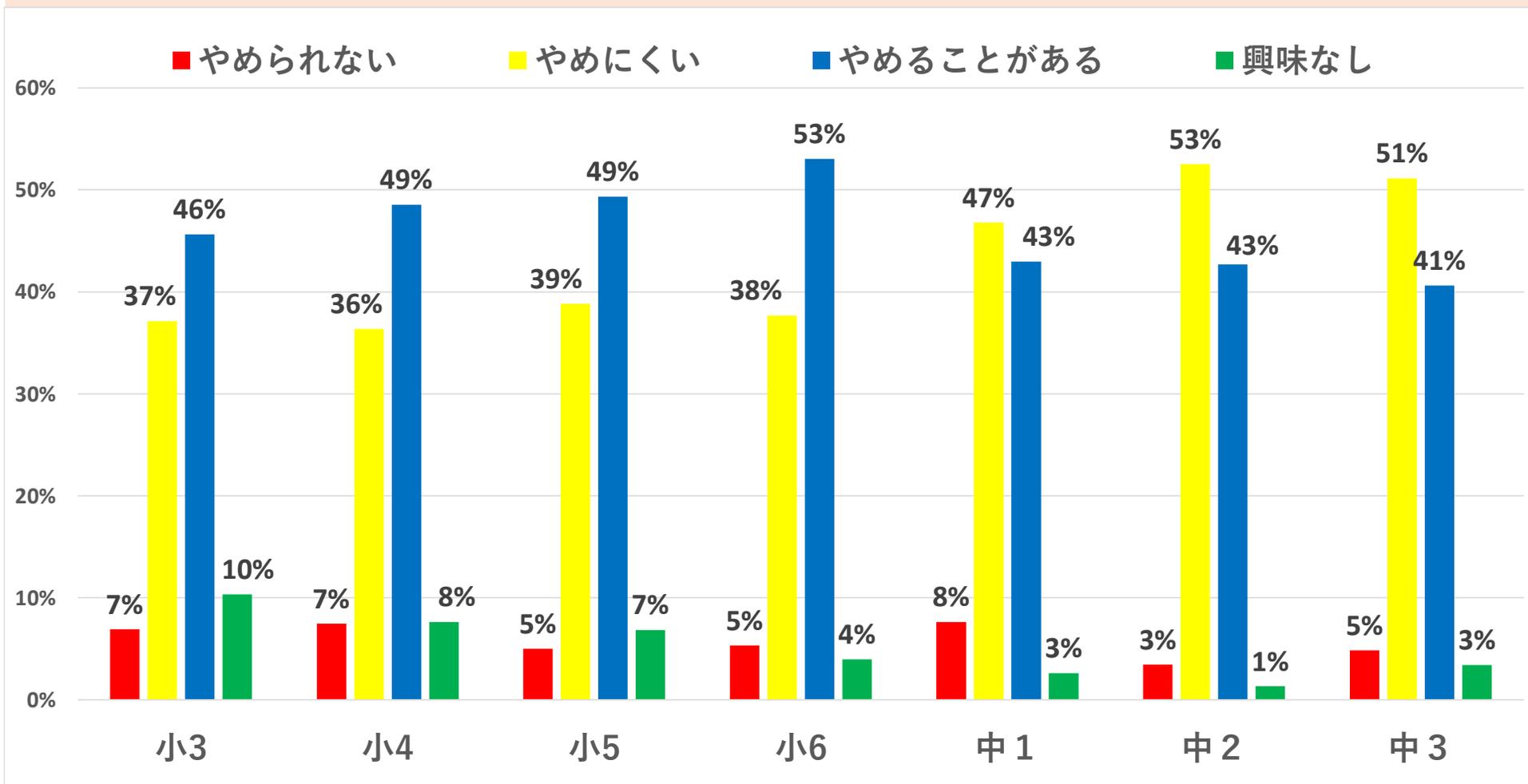
勉強中や就寝時にLINEやメールが来ることに困っている児童が急増している。これは自分のスマホを持つことで、子ども同士の個人的なやりとりと関係があると考えられる。小学生ではボイスチャットでの誹謗中傷で相手を傷つけるトラブルが深刻な問題となるので注意が必要。

⑩スマホ、タブレット、ゲーム機などを使って、次のようなことはありましたか？



「親に内緒で課金している」と「家族とケンカになる」の児童生徒が目立つ。中学生になると動画、写真の投稿が増えるため、肖像権の侵害や個人情報の漏洩などのトラブルに注意する必要がある。

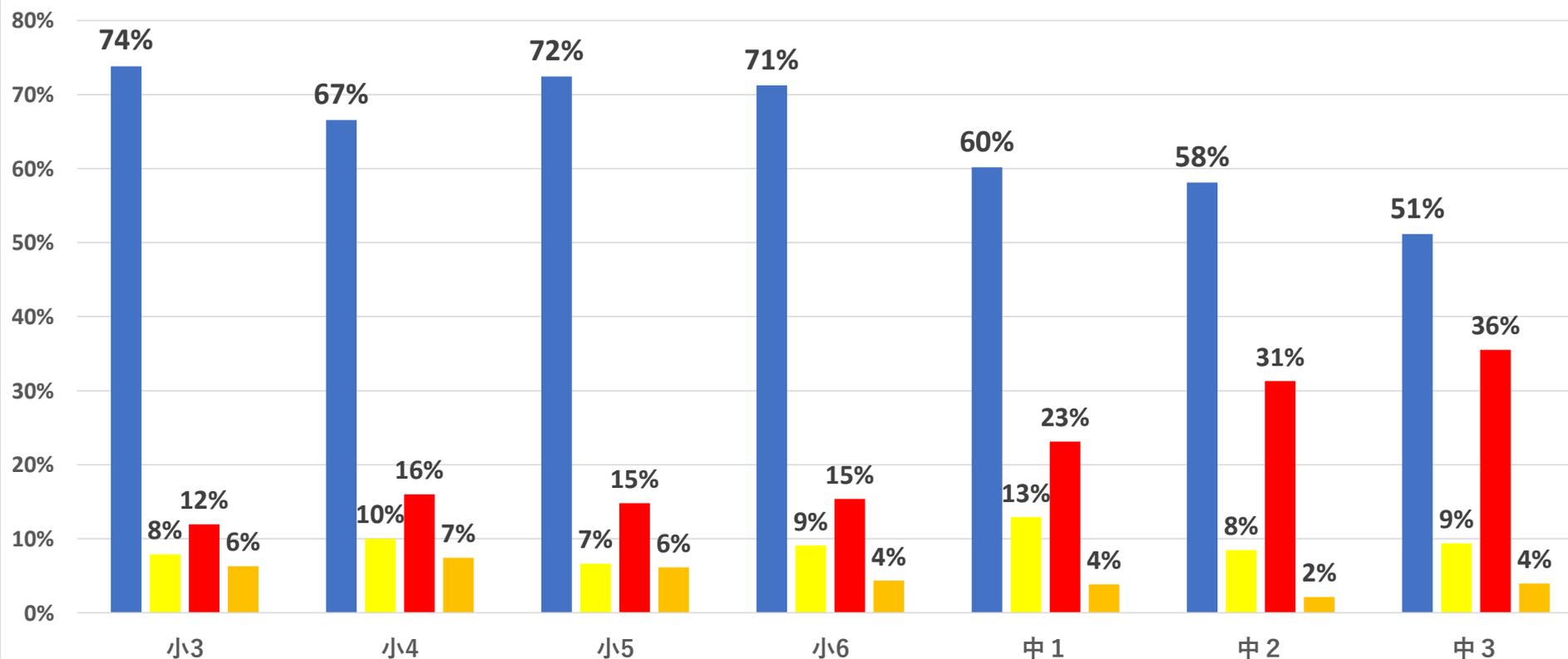
⑪あなたは、スマホ、ゲーム、インターネットに、どのくらい夢中になっていますか？



小学生は学年が上がるにつれてわずかながらコントロール出来るようになるが、中学生になるとやめにくい子が増える。

⑫ スマホやタブレット、ゲーム機を使うときのお家の人との約束はありますか？

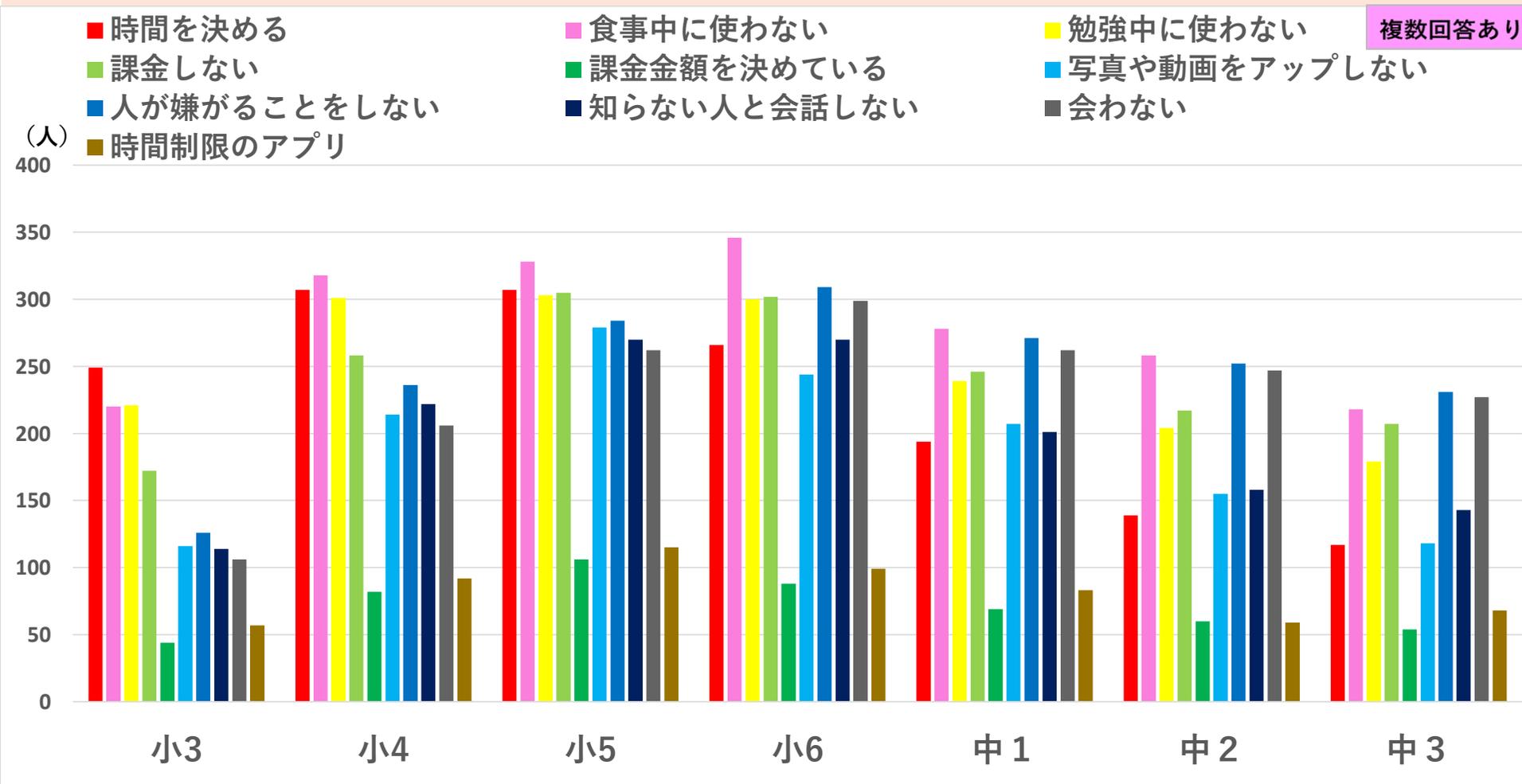
■ 約束があり守っている ■ 約束はあるが守っていない ■ 約束はないので自由 ■ 使わないので約束はない



小学生は「約束があって守っている」が多いが、中学生になると減少する。逆に、学年が上がるにつれ「約束はない」が増え中3では3割を超える。「約束なし自由」は自分でコントロール出来ていれば良いが注意が必要である。

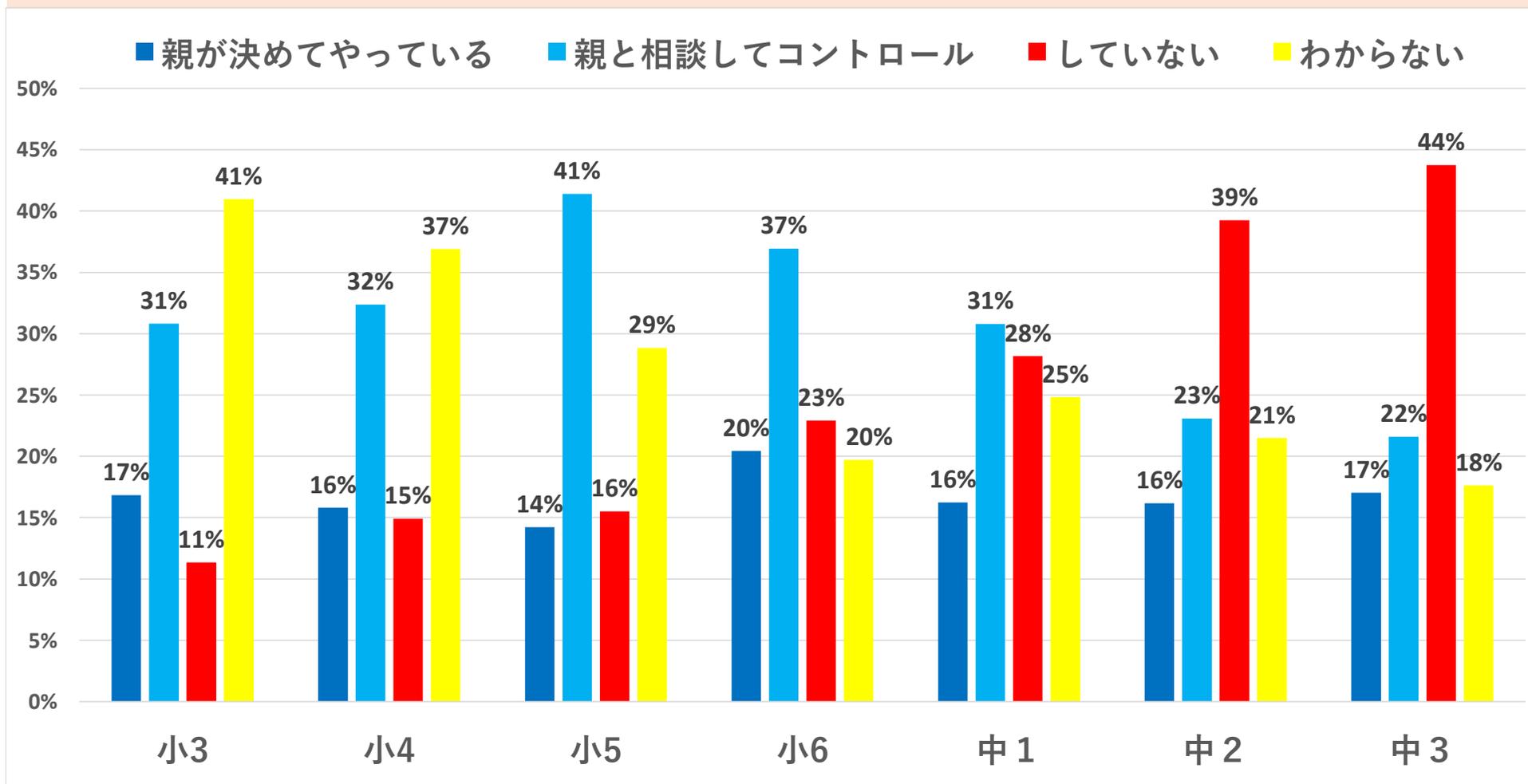
⑬ スマホやタブレット、ゲーム機を使うとき心がけていることや決めていることはありますか？

※使っている人だけ答えて。



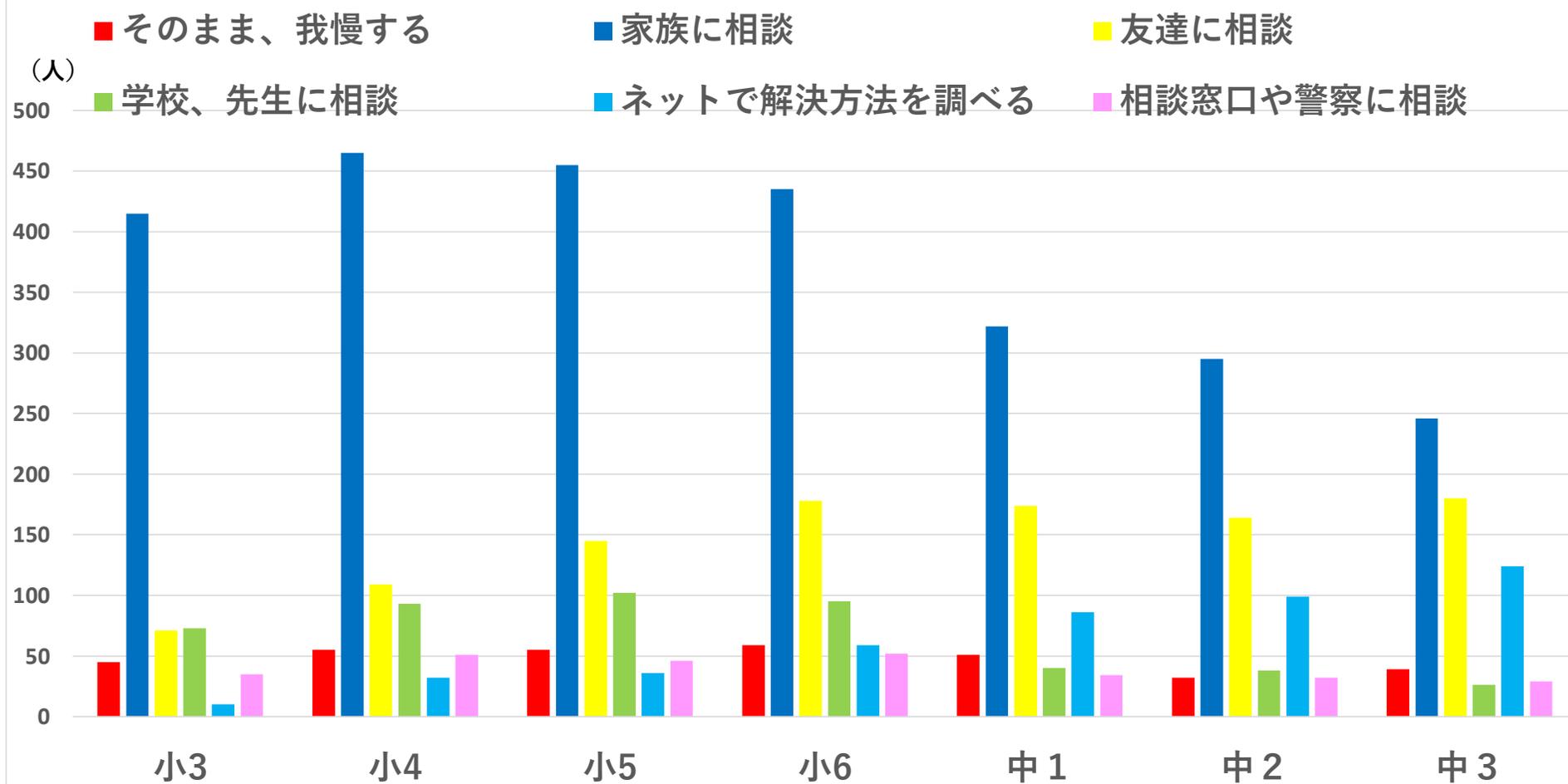
学年が上がるにつれ「時間を決める」が減少する。多くの児童生徒が心掛けようとしていることは読み取れるが、依存傾向等の結果からみると、実際の行動と結びついていないことも考えられる。

⑭ペアレンタルコントロール（親が時間制限、アプリ制限）をしている。



小学生の約半数はペアレンタルコントロールされているが、中学生になると「していない」が増える。犯罪に巻き込まれたケースの多くは、ペアレンタルコントロールされていないため注意が必要

⑮ スマホやタブレット、インターネットで困ったことが起きたらどうしますか？



全学年1位は「家族に相談」。家で利用することが多く、その場ですぐに相談できる「家族」への啓発が大切。小学校高学年より、「友達」が増え、中学生になると「学校、先生」が減少する。「我慢する」が一定数いるため、相談しやすい環境づくりが必要。